



平成25年2月5日

各位

上場会社名 株式会社 名村造船所
 代表者 代表取締役社長 名村 建介
 (コード番号 7014)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員社長補佐 井関 延行
 (TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	125,000	6,300	6,200	2,900	60.08
今回修正予想(B)	118,000	12,000	13,000	7,000	144.93
増減額(B-A)	△7,000	5,700	6,800	4,100	
増減率(%)	△5.6	90.5	109.7	141.4	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	122,633	11,677	11,049	5,640	116.86

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	102,000	3,800	3,800	1,900	39.34
今回修正予想(B)	97,000	10,000	11,000	6,000	124.15
増減額(B-A)	△5,000	6,200	7,200	4,100	
増減率(%)	△4.9	163.2	189.5	215.8	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	104,521	8,760	8,804	4,311	89.26

修正の理由

平成25年3月期通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の修正であります。

超円高の修正が急速に進行していることから、通期業績予想に用いる円ドル換算レートについて1米ドル当たり80円から90円に変更するとともに、新造船の事業環境に即して操業計画と予想原価の見直しを行いました。

その結果、売上高につきましては、円安による増収効果はあるものの操業量を引き続き下げたことや三光汽船株式会社(リベリア法人)発注船2隻の契約解除による転売処理の影響もあって、個別・連結とも期初予想値を下回る見込となりました。

損益面につきましては、円高修正とコスト削減の成果により当期売上予定船の採算や既受注船の工事損失引当金が大きく改善されたことに加え、操業計画の見直しにより期初に予定していた受注隻数を減らす方針とした結果、工事損失引当金の計上予定額が減少したことにより、個別・連結とも営業利益、経常利益、当期純利益の上方修正を行うものであります。

なお、期末配当につきましては為替をはじめとした変動要因も多いことから期初に公表しております1株当たり4円を据え置いておりますが、通期業績が確定した時点で見直しを検討する予定であります。

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上